

令和5年度 中央地区まちづくり協議会 事業計画

対象事業	事業名	実施主体	事業概要	事業費(円)	地域まちづくり計画の分類・項目名
公益的 事業	中央小児童の安全対策(防犯システム設置)	生活・安全・防災部会	子供たちが安全で、安心して通学できる環境を作る。 小見川中央小学校通学路危険個所に設置した防犯カメラの無停電電源装置を更改する。	69,000	Ⅱ 地域で支え合う安心安全なまちづくり ・行動計画 安心安全なまちづくり
	防災訓練	生活・安全・防災部会	災害発生時に備え、防災訓練を実施し、地域全体の防災意識を高める。 防災訓練実施体制が整えられる2自治会を対象に避難訓練や非常食を利用した炊き出し体験を実施する。	60,000	Ⅱ 地域で支え合う安心安全なまちづくり ・行動計画 安心安全なまちづくり
	通学路パトロール体制の強化	生活・安全・防災部会	子供たちが安全で、安心して通学できる環境を作る。 小見川中央小学校・PTA・自治会と連携しパトロールを実施する。実施個所は、通学路安全マップのすべての危険個所を目標とする。また、防犯パトロール用のぼり旗・横断期の追加設置と補修を行う。 小学生を対象とした防犯・交通標語コンクールを実施し、意識向上を図る。	162,000	Ⅱ 地域で支え合う安心安全なまちづくり ・行動計画 安心安全なまちづくり
	サロン「くるべ」の運営	生活・安全・防災部会 教育・文化・歴史部会	高齢者の引きこもりなどの孤立防止や認知症、鬱病発症リスクの低減を主目的として、だれでも気軽に自由に集う交流の場を提供する。 月2回、サロンを開催し、趣味講座等を実施する。	178,000	Ⅱ 地域で支え合う安心安全なまちづくり ・行動計画 安心安全なまちづくり
	小見川祇園祭体験	教育・文化・歴史部会	中央小児童を対象に、おみがわの夏の風物詩である「小見川祇園祭」に参加することで、その魅力や価値を実感してもらい地域文化を継承することの大切さを学んでもらう。	156,000	Ⅲ 教育、文化・歴史かおるまちづくり ・行動計画 郷土の再発見
	郷土文化サロン	教育・文化・歴史部会	市民講座、郊外学習研修、中央小学校への出前講座等を開催し、郷土の歴史文化の継承を図る。 城山公園が市民に親しまれるよう、公園の自然を紹介する。また、区域内の環境美化活動を実施する。	160,000	Ⅲ 教育、文化・歴史かおるまちづくり ・行動計画 郷土の再発見
	広報誌の発行	地域活性化部会	まちづくり協議会からの情報発信に加え、地域で活動する様々な団体、イベント等の情報を区域民が共有するため広報誌を年2回発行する。	270,000	Ⅰ ふれあい交流あふれるまちづくり ・行動計画 ふれあい交流

対象事業	事業名	実施主体	事業概要	事業費(円)	地域まちづくり計画の分類・項目名
コミュニティ維持形成事業	黒部川環境維持	教育・文化・歴史部会	市民が気持ちよく散策し、憩え、水上スポーツ等ができる黒部川エリアを実現するため、環境保全活動を行う。 また、黒部川河川敷のクリーン作戦を実施して、地域の環境教育の場とする。	70,000	Ⅲ 教育、文化・歴史かおるまちづくり・行動計画 郷土の再発見
	地域コミュニティの再構築	地域活性化部会	自治会や市民活動団体等との連携により「香取もりもり体操」や地域サロンを開催し、希薄化した地域コミュニティの再生に取り組み、地域住民の一体感の醸成を図り、地域活性化のきっかけづくりを目指す。 また、各自治会に自主防災組織の立ち上げも目指す。 婚活や空き家活用の相談の場を設け、人口減少に歯止めをかける。	209,000	Ⅰ ふれあい交流あふれるまちづくり・行動計画 元気(活性化)
	ユニカールの普及・拡大	地域活性化部会	老若男女が気軽に参加できるユニカールを通じて、健康の維持や地域の活性化、コミュニケーションの場を提供する。ユニカールの講習会を年6回開催し、普及拡大に努める。	77,000	Ⅰ ふれあい交流あふれるまちづくり・行動計画 元気(活性化)
組織育成事業	総会及び役員会の開催	—	協議会活動の円滑な運営を図るため、総会や会議を開催する。	107,000	—

事業費合計 1,518,000 円